

令和2年度 富山県中学校体育連盟 ソフトテニス競技専門部規定

富山県中学校体育連盟
ソフトテニス競技専門部

1 ユニフォーム等について

- (1) 大会出場の時は、上は半袖ゲームシャツ、下は膝より上のパンツ・スカートを着用すること。
- (2) ゲームシャツ、パンツ・スカートについては、日本ソフトテニス連盟公認メーカーのものを使用し、ユニフォーム等着用基準を満たしているものとする。ノースリーブやワンピースは認めない。

※中学生の大会でも襟なしのゲームシャツを認める動きにある。(次年度より)

- (3) ソックスについては、ハイソックスは認めない。ソックスの長さについては、くるぶしより上で履いていることが外から見てわかるものに限る。
※上記(1)～(3)の内容については、華美なものは控え、中学生らしいものを着用または使用すること。
- (4) ユニフォームおよび鉢巻きには、特別な文言や記号を後から書き入れもしくは印刷し、使用してはいけない。ただし、鉢巻きの端の部分に「学校名・氏名」を記入してもよい。帽子・サンバイザーもこれに準ずる。
- (5) 上着の裾は、パンツ・スカートの中に入れる。また、袖をまくり上げない。
※丈の短いユニフォームであっても同様の扱いとするので、極力購入を避けることが望ましい。
- (6) アンダーウェアの着用を認める。その際には、色は白または黒の単色とし、上下で着用する場合には同色のものとする。
※メーカーマーク等については不問とする。ステッチ部分については同色のものが望ましい。

2 ベンチ入りについて

※新型コロナウイルス感染防止のため、ベンチ入りはソーシャルディスタンスを保って行うこと。

(例 団体戦の待機選手の場所、監督・コーチのベンチの距離等)

- (1) 団体戦では、選手4～8名及び監督1名(当該校の教員・部活動指導員)でチームを編成し、選手・監督の他に、コーチ1名(当該校の教員・部活動指導員または、外部指導者)のベンチ入りができる。
- (2) 個人戦では、選手2名の他に、監督1名、コーチ1名のベンチ入りができる。
※北信越大会以上の上位大会では、ベンチ入りは監督・コーチのいずれか1名となり、個人戦においては追加登録が可能となる。また、当該校の教員・部活動指導員は、コーチとしてベンチ入りすることはできない。

3 外部指導者(コーチ)のベンチ入りについて

- (1) 県中体連から通知される外部指導者の承認要件を満たし、手続きを完了させた者のベンチ入りを認める。ただし、大会中に教育的配慮に欠ける不当行為があった場合は、退場していただくことがある。
- (2) 県選手権大会・県選抜大会では、原則として監督会議に参加する。その折に、外部コーチ章を配布する。コーチ章のない者はコーチとして認めない。

4 質問及び提訴について

- (1) 団体戦においては、ゲームを行っている選手及び監督が質問や提訴を行う。
- (2) 個人戦においては、選手及び監督が質問や提訴を行う。
- (3) 異議の申し立ては認めない。

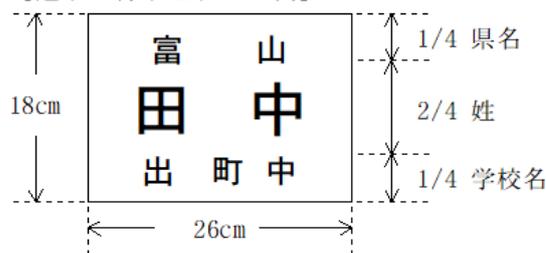
5 監督・コーチのベンチの移動について

- (1) 団体戦で2面同時進行となった場合、監督・コーチのベンチ移動を認める。ただし、監督会議での決定事項を優先する。
- (2) 個人戦において同一校のペアが同時にゲームを行っている場合、監督・コーチのベンチ移動を認める。ただし、監督会議での決定事項を優先する。

6 ゼッケンについて

- (1) 背中にゼッケンを着用する。大きさはB5判横（白地）とし、県名・学校名・姓を黒文字で表記する。県名の「県」はつけない。学校名には「中」を記載する。※義務教育学校は「〇〇義務教校」に統一。また、おおむね上部1/4に県名、下部1/4に学校名、県名と学校名の間に姓を書くものとする。ウエアそのものへのプリントは認めない。必ず別の布で作成し、つける（ホック・安全ピン等の使用は可とするが華美にならないこと）。
- (2) 同一校に同姓の選手がいる場合には、名前の一部も付け加える。（岡田真 など）
- (3) 中学校名をわかりやすくするために学校所在地を学校名に付記してもよい。（氷見北部など）

[選手の背中ゼッケン例]



7 監督、コーチの服装について

- (1) 監督・コーチのベンチ入りの際は、襟付きのスポーツウエア（長袖可）・テニスシューズを着用する。

8 県大会・北信越大会出場数について

- (1) 県選手権大会——団体戦…各地区男女各4チーム——個人戦…各地区男女各8組 **中止**
- (2) 県選抜大会——団体戦…各地区男女各4チーム
- (3) 北信越大会——団体戦…男女各3チーム——個人戦…男女各6組 **中止**

9 大会シード及び組み合わせ

- (1) 各地区大会

① 団体戦においては、出場校の順位が明確になるよう、原則として3位決定戦を実施する。

② 個人戦においては、3位決定戦・5位決定戦は実施しない。県選手権大会の組み合わせ編成における同順位組の取り扱いについては専門部に一任し、地区主任の抽選とする。

- (2) 県選手権大会 **中止**

① 団体戦のシードは、前年度の県選抜大会優勝校の地区を第1シードとする。その他の組み合わせは専門部に一任し、地区主任の抽選とする。

② 個人戦のシード・組み合わせは専門部に一任し、地区主任の抽選とする。

③ 北信越大会個人戦出場組による順位決定戦の組み合わせは、出場選手による抽選とする。ただし、同一校の選手が二組出場する場合、初戦での対戦を避けるよう配慮する。

- (3) 地区新人大会

各地区大会の団体戦及び個人戦に準ずる。

- (4) 県選抜大会

シード・組み合わせは専門部に一任し、地区主任の抽選とする。晴天時は予選リーグ後、トーナメント戦を行う。

10 その他

- (1) 応援については、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、声やリズムをそろえて行う集団応援は団体戦と個人戦ともに認めない。**※マスクを着用しての声出しは可。**
- (2) 各地区大会においても専門部規定を準用する。
- (3) 別紙「ソフトテニスに取り組むみなさんへフエアプレー・マナーとは」を参照し、大会に出場する選手への事前指導を徹底する。
- (4) 本規定に違反している場合は、警告を与えたり、失格としたりする場合がある。
- (5) 県選手権大会でベンチ入りする監督（・コーチ）は、2級審判員の資格を有することとする。
- (6) その他の必要事項については、監督会議での決定事項を優先する。
- (7) 大会使用球について、令和2年度は**男子がアカエム、女子がケンコー**とする。（※全中での中止により、変更はなし）

※新人戦以降については、北信越大会終了後に周知する。